第１章　ごみ処理の現状

第１節　ごみの分別区分および処理フロー

１　家庭系ごみの分別区分・処理主体

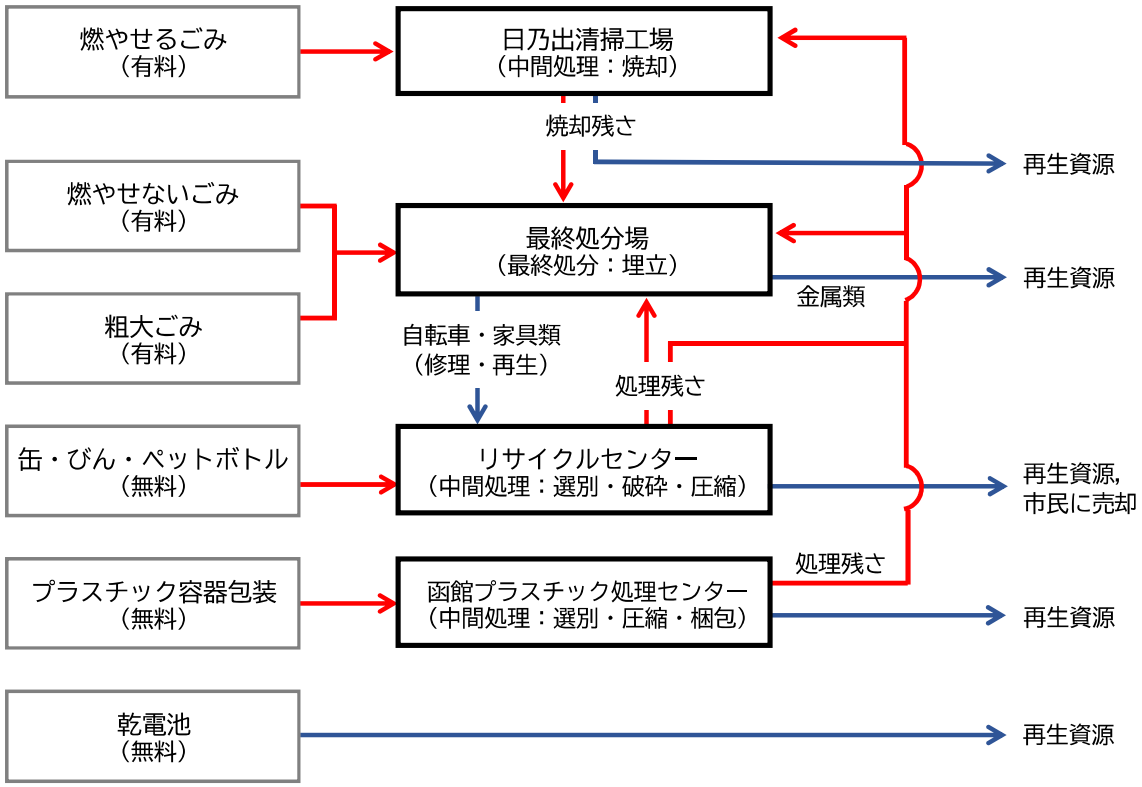
各家庭から排出される家庭系ごみは，市が収集運搬することを基本とし，一度に多量に排出する場合などは，排出者自ら処理施設に持ち込むことにより中間処理または最終処分しています。

分別区分は，「燃やせるごみ」，「燃やせないごみ」，「缶・びん・ペットボトル」，「プラスチック容器包装」，「粗大ごみ」および「乾電池」の６区分とし，処理主体は次のとおりとなっています。

家庭系ごみの分別区分・処理主体

<table>
<tr><th rowspan="2">分別区分</th><th colspan="3">処理主体</th></tr>
<tr><th>収集運搬</th><th>中間処理</th><th>最終処分</th></tr>
<tr><td>燃やせるごみ</td><td rowspan="5">市（委託）
排出者</td><td>市</td><td rowspan="2">市</td></tr>
<tr><td>燃やせないごみ</td><td>―</td></tr>
<tr><td>缶・びん・ペットボトル</td><td>市</td><td rowspan="2">―</td></tr>
<tr><td>プラスチック容器包装</td><td>市（委託）</td></tr>
<tr><td>粗大ごみ</td><td>―</td><td>市</td></tr>
<tr><td>乾電池</td><td>市</td><td>市（委託）</td><td>―</td></tr>
</table>

２　家庭系ごみの処理フロー



3　事業系ごみの分別区分・処理主体

事業所から排出される事業系ごみは，排出事業者自らが運搬，または許可業者に収集運搬を委託し処理施設に搬入することにより中間処理または最終処分しています。なお，戸井，恵山，椴法華および南茅部地域（以下，「東部地域」という。）の燃やせるごみと燃やせないごみは，市が収集運搬しています。

分別区分は，「燃やせるごみ」，「燃やせないごみ」，「缶」，「びん」，「ペットボトル」および「プラスチック容器包装」の６区分とし，処理主体は次のとおりとなっています。

事業系ごみの分別区分・処理主体

<table>
<tr><th rowspan="2">分別区分</th><th colspan="3">処理主体</th></tr>
<tr><th>収集運搬</th><th>中間処理</th><th>最終処分</th></tr>
<tr><td>燃やせるごみ</td><td rowspan="2">排出者
許可業者
市（委託）</td><td>市</td><td rowspan="2">市</td></tr>
<tr><td>燃やせないごみ</td><td>―</td></tr>
<tr><td>缶</td><td rowspan="4">排出者
許可業者</td><td>市以外</td><td rowspan="4">―</td></tr>
<tr><td>びん</td><td>市</td></tr>
<tr><td>ペットボトル</td><td rowspan="2">市（委託）</td></tr>
<tr><td>プラスチック容器包装</td></tr>
</table>

4　事業系ごみの処理フロー

